



# 平成27年度 薬剤師継続学習通信教育講座

日本女性薬剤師会は、薬剤師認定制度認証機構より認定薬剤師研修機関(CPC認証プロバイダー:G16)として認証されています。男女を問わず薬剤師としての自己研鑽への支援として、最新の専門的な情報をわかりやすく解説し、科学的な考え方を学ぶことができる薬剤師継続学習通信教育講座を開講します。

認定薬剤師  
になろう!!

このテキストは、忙しい合間、在宅での学習機会に利用できます。会員の皆様が、参加しやすく、学習しやすい上、多くの単位を毎年取得できる魅力ある講座です。尚、この研修講座は、(社)日本薬剤師会から後援をいただいております。

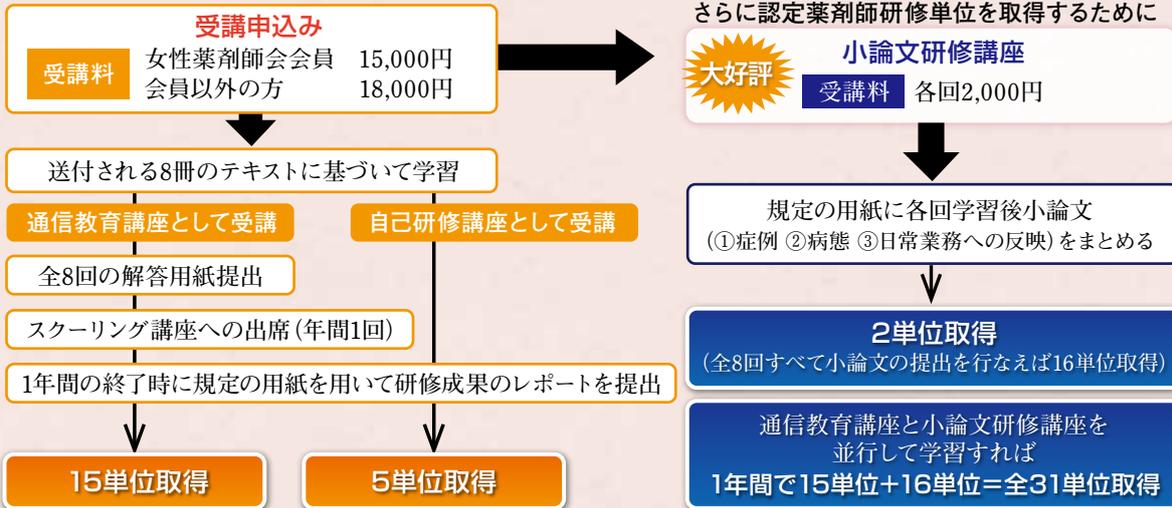


従来の学習に新シリーズを追加、さらに内容が充実します!!

新しいエビデンスに基づく治療法を学ぼう!

「治療の実際の解説」 (専門医の立場から)	「疾患・疾病の症状の実際と看護」 (看護の立場から)	「疾患別レシピ:生きることは食べること」 (栄養の立場から)
--------------------------	-------------------------------	-----------------------------------

シリーズ 1 基礎から学ぶ薬物動態学	シリーズ 2 セルフメディケーション推進のために 伝えよう!薬の常識・非常識	シリーズ 3 「もう一度剤形を学ぼう」
-----------------------	--	------------------------



## 募集要項

**募集対象者** 日本女性薬剤師会会員・他、男性も可  
**応募方法** 各都道府県女性薬剤師会を通じてお申込みください。  
**募集締切** ~平成27年3月20日(一次募集)  
**受講料** 女性薬剤師会会員15,000円 会員以外の方18,000円  
 ※女性薬剤師会が組織化されていない県の方は、本部事務局へお申込みください。

## 講座のシステム

**受講期間** 平成27年4月~平成28年3月  
**学習内容** ①年間送付される8冊のテキストに基づいて学習  
 ②1冊の学習後、演習問題に解答し郵送(添削後返送)  
 ③スクーリング講座への出席(年1回) ※受講料別途  
 スクーリングが開催されない県、離島・僻地などの方は、事務局へ御相談ください。  
 ④テキストによる学習終了後、研修成果のレポート提出  
 ⑤さらに単元ごとに小論文を書き、提出することで  
 2単位取得(受講料別途)全8回の提出で2単位×8回  
 →計16単位取得!  
**履修証明** ①~④の全過程をクリアすると「履修認定証」を交付

**認定単位** 日本女性薬剤師会 G16

**取得単位**

通信教育講座	G16 日本女性薬剤師会	15単位
自己研修講座	G16 日本女性薬剤師会	5単位
小論文研修講座	G16 日本女性薬剤師会	2単位

(各回受講料別途)

## 平成27年度 通信教育講座 学習スケジュール

4月開講 1年間に8冊(発送月は目安)を学習

平成27年4月	第1回 高血圧/危険因子と生活習慣
5月	第2回 発達障害/薬にできること・できないこと
6月	第3回 危険ドラッグとドーピング/2020東京オリンピックまでに知っておこう!
7月	第4回 膠原病/早期発見・早期治療
10月	第5回 頭痛/治療と予防と生活改善
11月	第6回 膀胱炎/おしっこの悩み 我慢は禁物
12月	第7回 口腔・歯/生きることは食べること
平成28年1月	第8回 皮膚炎(带状疱疹など感染症を含む)/原因と体質を考えよう

A5判で持ち歩きに便利  
辞書としても活用できます!

※8・9・2・3月は、スクーリング講座への出席と復習にあてる。  
注) 発送月は目安です。  
学習スケジュールは、予告なく変更することがあります。



# 薬剤師継続学習通信教育講座



医学部・薬学部教授の監修によりテキストを作成！

「演習問題」の解答を添削してお返りする双方向性の学習形態！

日本女性薬剤師会認定薬剤師研修制度により「通信講座研修単位」15単位取得！

さらに各单元について小論文のプレ教育で2単位取得!(受講料別途)

少子高齢化や激変する経済・社会情勢を背景に、薬剤師を取り巻く環境も大きく変貌し、医薬分業の進展、医療の高度化・複雑化、さらに薬学教育6年制の実施、医療法・薬事法の改正等により、国民のセルフメディケーションの向上を支援するなど薬剤師の果たす責務はさきわめて重いものがあります。また、医師や看護師などと多職種連携し、在宅医療に対しても薬剤師の職能を十分に発揮できるように、社会に貢献できる薬剤師を育成するための特徴あるプログラムを提供します。

## ■お申込み先

支部名	担当者	受付電話番号	FAX
北海道女性薬剤師会	山田	TEL 011-641-2084(琴似調剤薬局)	FAX 011-616-8931
青森県女性薬剤師会	金田一	TEL 017-729-1783	FAX 017-729-1784
宮城県女性薬剤師会	加藤	TEL 022-719-1362	FAX 022-719-1362
秋田県薬剤師会 女性部会	佐藤	TEL 018-833-2334	FAX 018-835-2576
福島県女性薬剤師会	志岐	TEL 090-7072-0452	
茨城県女性薬剤師会	本多	TEL 029-227-7007	FAX 029-221-3718
栃木県女性薬剤師会	熊倉	TEL 0282-23-1128	FAX 0282-23-1156
群馬県女性薬剤師会	小池	TEL 0279-26-2320(ぐんま調剤薬局原町店)	FAX 0279-67-3471
千葉県女性薬剤師会	湯浅	TEL 0476-93-8639	FAX 0476-93-8652
埼玉県女性薬剤師会	並木	TEL 048-666-6673	FAX 048-666-6696
神奈川県女性薬剤師会	岸田	TEL 045-754-8932	FAX 045-754-8932
東京都女性薬剤師会	近藤(美樹江)	TEL 03-3621-0489	FAX 03-3621-0521
長野県女性薬剤師会	西江	TEL 0265-53-5605	FAX 0265-53-5605
新潟県女性薬剤師会	栗原	TEL 0254-21-0080	FAX 0254-21-0081
富山県女性薬剤師会	渡辺	TEL 0763-52-7716	FAX 0763-52-7726
石川県女性薬剤師会	藤井	TEL 076-262-7054	FAX 076-262-7054
福井県薬剤師会(女性薬剤師委員会)	坂下	TEL 0776-26-1453	FAX 0776-27-4077
静岡県(日本女性薬剤師会)	近藤(美樹江)	TEL 03-3621-0489	FAX 03-3621-0521
愛知県女性薬剤師会	長田	TEL 052-232-5658	FAX 052-232-5658
京都府女性薬剤師会	常木	TEL 075-712-5758	FAX 075-712-5758
兵庫県(日本女性薬剤師会)	近藤(美樹江)	TEL 03-3621-0489	FAX 03-3621-0521
岡山県女性薬剤師会	藤野	TEL 0869-64-3811	FAX 0869-63-4538
山口県女性薬剤師会	杉山	TEL 083-245-3086	FAX 083-245-3086
香川県薬剤師会女性部	尾崎	TEL 087-832-7805(香川県薬剤師会 会営薬局県庁前)	FAX 087-833-2132
高知県女性薬剤師会	泉井	TEL 088-871-3551	FAX 088-871-3551
愛媛県女性薬剤師会	木本	FAXにて受付:089-916-9732	
熊本県女性薬剤師会	永吉	TEL 096-366-1987	FAX 096-366-1987
佐賀県薬剤師会 女性薬剤師部会	高岸	TEL 0952-23-8931	FAX 0952-23-8941
長崎県(日本女性薬剤師会)	近藤(美樹江)	TEL 03-3621-0489	FAX 03-3621-0521
鹿児島県(日本女性薬剤師会)	近藤(美樹江)	TEL 03-3621-0489	FAX 03-3621-0521
沖縄県薬剤師会 女性薬部会	狩俣	TEL 090-7162-8759	FAX 098-879-1610

各県またはお近くの県にご連絡ください。申込み用紙を取り寄せることができます。

上記都道府県以外の方のお問い合わせ

一般社団法人 日本女性薬剤師会 〒130-0012 東京都墨田区太平3-1-1 坂部ビル2階

TEL 03-3621-0489 10:30~16:00(土・日・祭日を除く) FAX 03-3621-0521 E-mail: jwpa@khh.biglobe.ne.jp

お申込み後についてお願い

- お申込み後のキャンセルはできません。お振込いただいた受講料は返却できませんのでご承知置ください。
- 受講申込み後、第1回テキスト送付をもって受講開始となります。
- お申込み後住所変更をされる場合は事務局までご連絡ください。